



怪鼠一見帳

相合傘

成人向



山菜を採っていたら
雨に降られた。

雨宿りがてら
久方ぶりに
近くにあるS先輩の家に
立ちよることにした。



そうだな

雨
やみませんね

顔色が
すぐれないようだ

最初
死んでるのかと
思いましたよ

.....

妻は大人しく知性に輝いていた。彼女との出会いは見合だったのだから、両親もえらく彼女を気に入ってね。



俺もよろこんですぐさま結婚を決めたよ。彼女のことは深いところまで知らなかったが…まあ、ひとめぼれになって、こんな歳になつて、気恥ずかしいが…



実は、妻には持病があった。そんなことは見合いの席で聞かされていなかったが、あまり意に介さなかった。彼女もまた、明るく努めてくれた。

しあわせなまま、月日が流れた。だが、かたわらにいつも影があるのは感じていた。病気というのは人間のようない意識を持っているのだろうか。穏やかに過ごそうとする俺達を許してくれなかった。



妻の病気が悪化し、ついに立ち上がることもさへ困難になり、寝たきりになった。



「私が死んだら雨となってあなたを見守ります」それを聞いたときは、いじらしいと思つたものだ。



最初は看病する俺に申し訳なさそうだったのだが、次第に態度が変わっていった。

俺が仕事で帰りが遅くなると

「女に会って、帰りが遅いんだ」

「世話に嫌気がさして逃げようとしたんだ」

だとか罵るようになった。

妻は亡くなった



家に女を連れ込んだ日



女は帰り道、
交通事故にあつて死んだ



死んでからの彼女は
いつそうちの悪い女になった



縁談を持ちかけられたが
見合いの女が
先方の女が
デパートの屋上から
飛び降りた。
職場の新人の女に
指導したら
翌日、
川で溺死。。

五

そのうち
街中のご婦人を
視界に
いれるだけでも
妻は許さなだらう



…というわけでも
こうして三ヶ月も
ひきこもつて
いるんだ

そうですか
興味深い話が聞きました
奥様にお線香を
あげたら
すみやかに帰りますので

待て
今のは前フリで
ここからが
本題なんだが



妻は生前、大学のアルバムで
お前と俺が写ってる写真を
見かけて憤慨していた
多分、女だと思われている

そうだな…
男って
わかって
くれば
大丈夫だ



ついでに
「実は男色家」
と思われれば



妻も
諦めてくれるんじや
ないだろうか…

…まあ、そうだろうな
どうだ 死ぬ前に
ここにある酒だつたら
死ぬほど飲ましてやるぞ





って何
してんだお前

かわいそうだと
思つて

は？

ああ…
眼鏡
邪魔だと思つて

そうじゃ
なくて

雨宿りで
死にたくないんで

…『野菜食べる
ぐらいなら死ぬ』
つて
言つてたお前が…

雨のにおい…
嫌いじゃない

！

ちゅー…♡

んむっ…！

ふう…っ





ふっ…
先輩って
意外と純情
なんです
ね

うっ！
女日照り
だったし…！



しょうが
ないなあ…



それに…

こんな
いいにおいが
したら…！



我慢
できなくなったら
言ってくださいね

はうっ



普段の態度からは
想像できない
ほど優しいな…

先輩、鼻も出てます

えっ！

ワンです

へっ！

相変わらず
後輩のくせに上から
目線だけど…

子供を
あやすような手つきが
たまらんっ…！

出したくなつた
口の中に
びゅーっ…て
するんですよ？

上手に
排泄できたら…
たくさん
褒めてあげますね…

はあ

はあ

ん

くちゅ…

くちゅ…
くちゅ…
くちゅ…

びゅっ

ちゅ



くおっ…！
口内の幼柔肉が…っ

きゅんきゅん
食いしまるうう…っ！

あっ

あ

うあッ



一寸見ッ
もう出...っ...



感じやすく
なってますね...

かわいい ♡
vampire

んー...
おさまる
どころか...

うあ...っ!
射精した
ばっかだから...



ごごめんなつ...

もう...

綺麗な顔に...
なんという背徳感...っ!

あ：
今度は
一寸見の：

えっ

一寸見の：
身体見たい

触らせて…

白い：
ふーん
なつなるほど…

なるほどな…

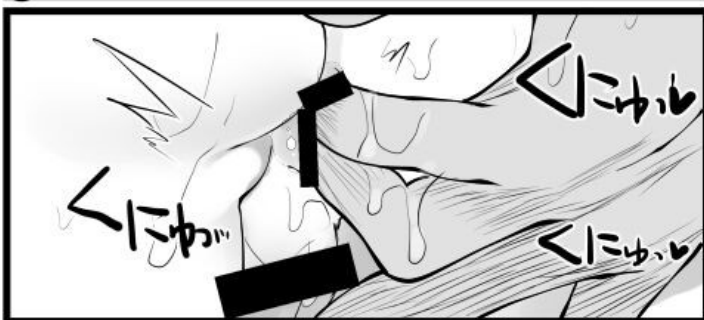
……

おお…控えめ
だけど
ちゃんと
ちんこついてた…

あつ！

あのっ…そっちは…

ふとおつ
とんがり
乳首





ついやだ
言つたのに…

最低…♡

ん…

はあ…

す♡
す♡
す♡

す♡
す♡

く♡
く♡
く♡
く♡
く♡

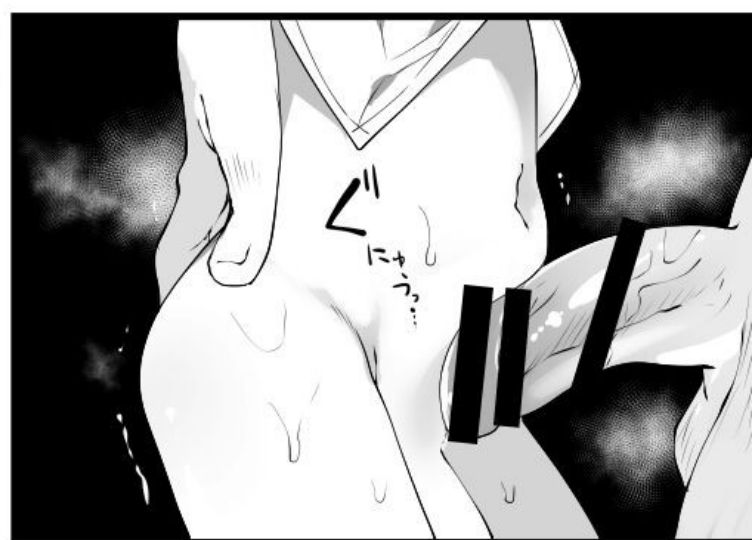


もっもっ…
辛抱たまらんっ!

俺は
優しく…しなくても
いいよな!?



おっお…おなか
すべすべ…



…ちよっ…

下すぎ
ませんか…?



先輩の...お...っ
なかで...

すっごい痙攣
してまふ...♡

あ...い...♡

あ...い...♡♡

ゆっくり...
ならして
いこうな...

ゆ、ゆっく...
り...

ああやっぱ
無理いつ...!

あー...奥うう...
奥でぎゅっ...
てっ...!

これイイ
奥うー...っ

うう...♡

大学のやつら…
一寸見がこんな顔
するなんて
夢にも
思わないだろうなっ!!

ひぐっ!
そんっなあ…

へんなこと
言わな…っ

ひぐっ
あゝ

ひぐっ
あゝ
うん

あゝ
うん

あゝ
うん

あゝ
うん

あゝ
煮えてきたの
登って…きつ…ッ

あゝ
ちよ待っ!!

あゝ
あゝ

あゝ
あゝ

先輩…
出しすぎ…

支えないと…
立てない…

ろっ♡♡

はぁあ…♡ちっちゃいの
凄くイイ…!!

生意気雌壺…
もっと乱暴したいッ…!

やあつ!
やだあつ!

背中っ

背中は
やめ…っ

ちよつと手…
貸し…っ!?

あゝ

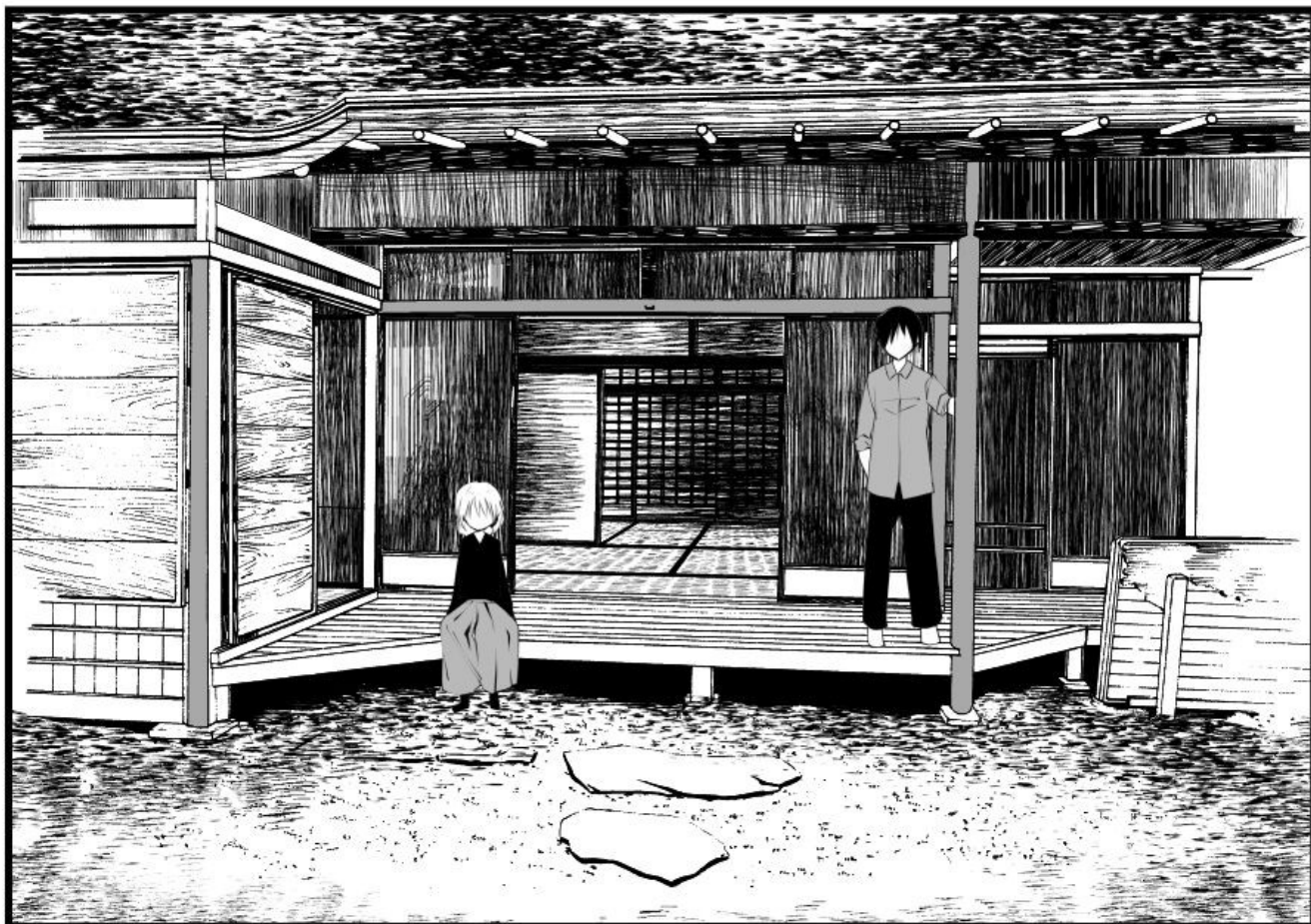
するっ…

するから…っ♡

変ったい

…変たあい♡

ふっ♡
うっ♡
あっ♡
あっ♡
あっ♡



…結婚後、
一度だけ気まぐれを
起こしたことがある

「絶対離さない」
と言った
妻の愛情に
安心して…

妻は気づいて
いたんだろうな…

それで…
ゆづり…
狂った…

おーい
まってくれ

一寸見

一寸見！

おかげで
ようやく外に出れた

どうかお礼を
させてくれないか

そうだ！
お前小説書いてて
その日暮らし
だったよな

うちの
空き部屋使っても
いいが…
どうだ？

いえ
お気遣いなく…

死人にたかるほど
飯の種に
困ってませんので



最後に
食事したのは？

何故
びつと
なんです？

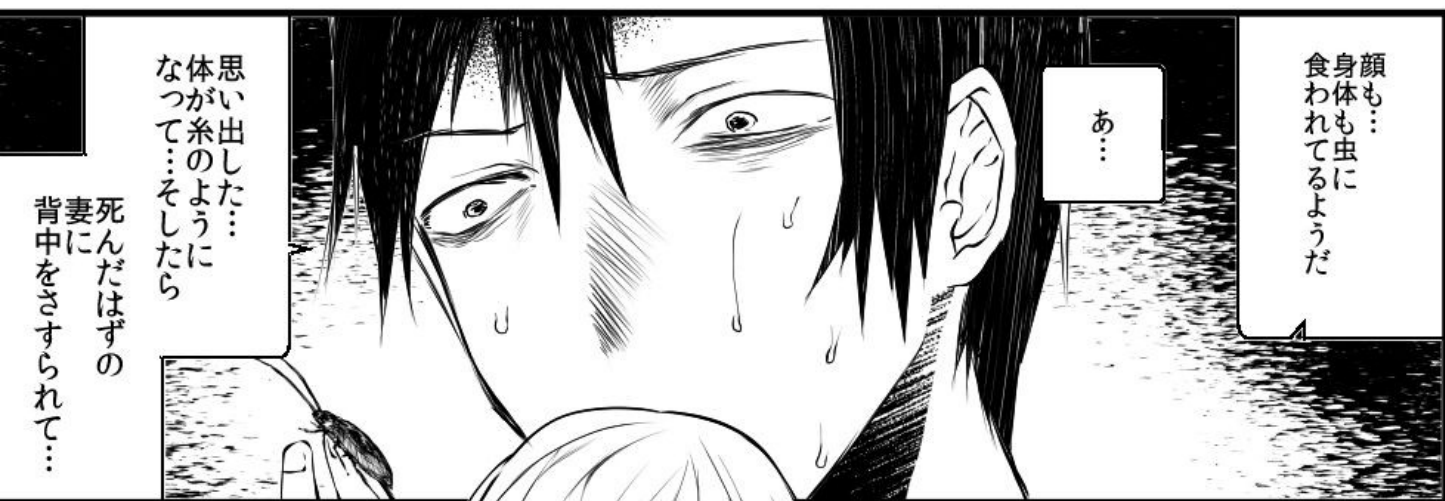


三ヶ月も
食わずに人は
生きられますか？



は？
いや、断りたいなら
普通に言えよ

二三



顔も…
身体も虫に
食われてるようだ

あ…

思い出した…
体が糸のようにな
つて…そしたら

死んだはずの
妻に
背中をさすられて…

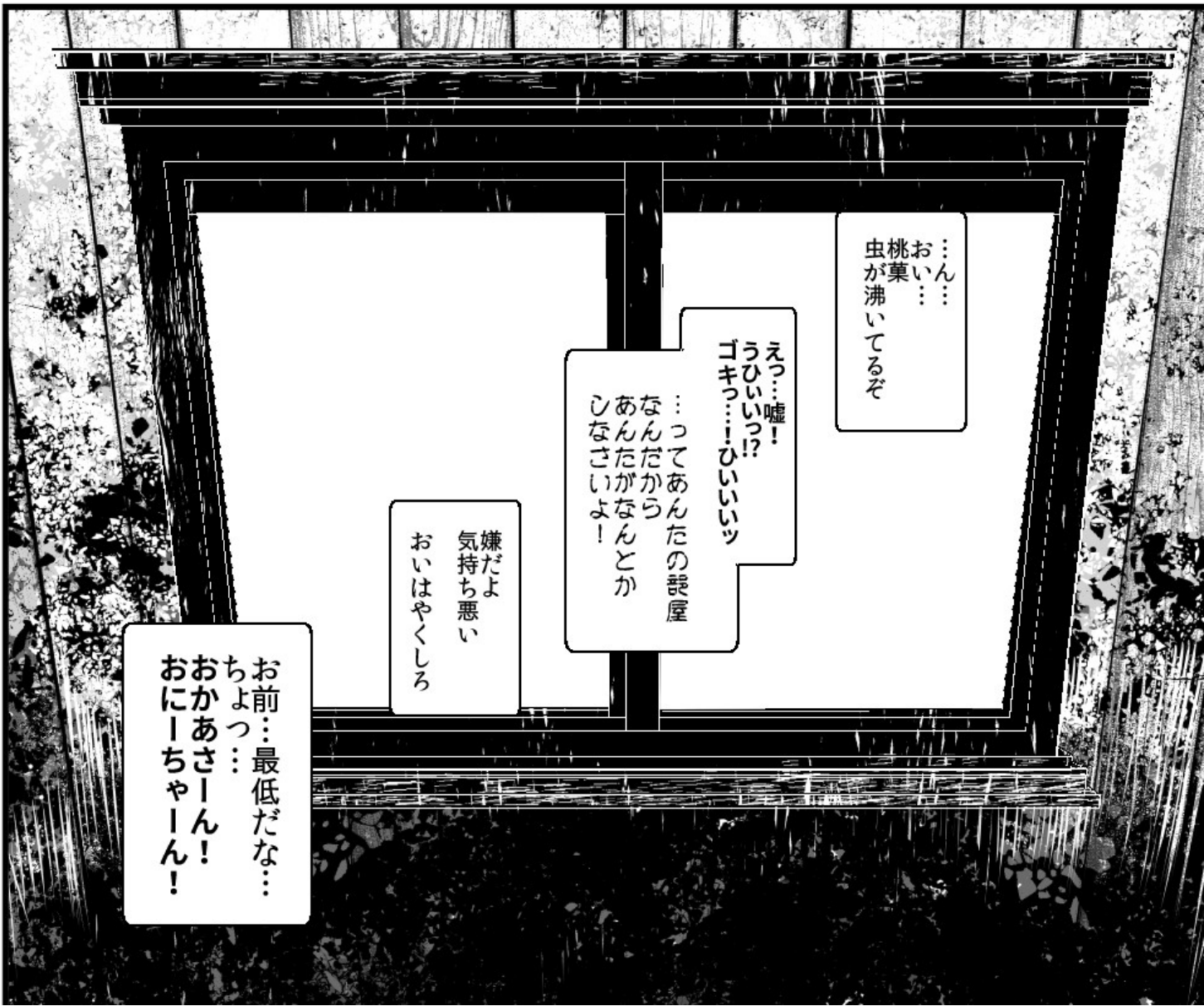
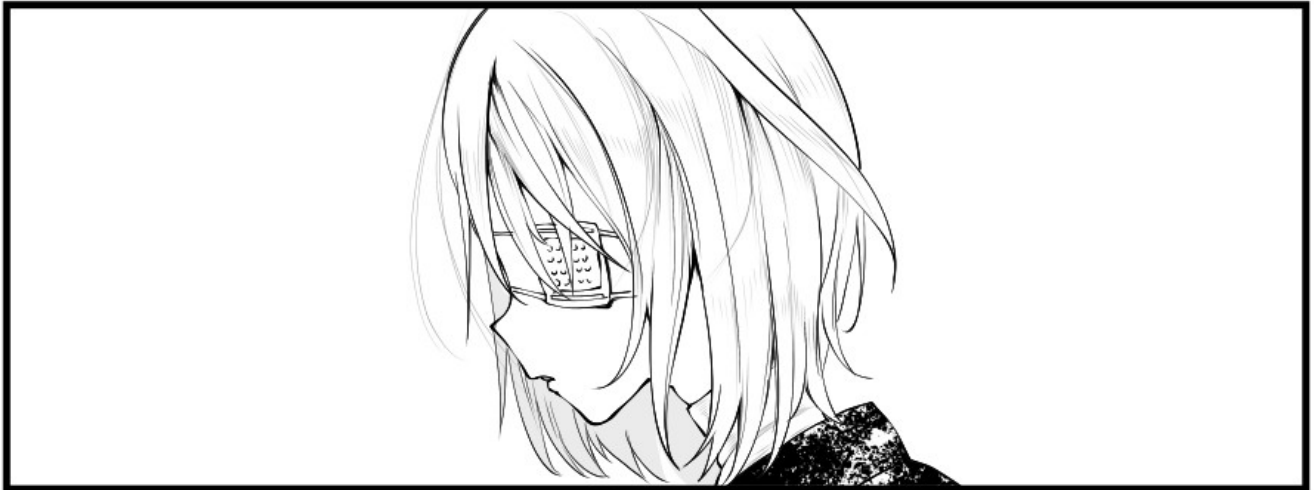


さよなら
先輩

奥様と
お幸せに



以上が事の顛末である。



お…桃…
虫…が…
沸…て…
る…ぞ

えっ…嘘！
うひいっ！
ゴキっ…ひいひいッ

…ってあんたの装屋
なんだから
あんたがなんとか
しなさいよ！

嫌だよ
気持ち悪い
おいはやくしろ

お前…最低だな…
ちよっ…
おかあさん！
おにーちゃん！

はじめまして、1号と申します。
この度は「怪鼠一見帳」をお手におとりいただき、
ありがとうございます。

今回は結構楽しく描けました。
主人公が結構お気に入りです。
奥さんも負けないぐらい可愛く描いてあげるべきだった…。

主人公のフルネームが出てこなかったんですが
「一寸見 葉一(ちとみ よういち)」です。
カストリ雑誌とかに怪奇小説を投稿して
下宿屋で細々と暮らしています。
歳は少なくとも大學出てるぐらいの歳です。22歳以上くらい。

キャラデザが完成したとき
自分の感想が「強そう」「性格悪そう」
「ちんぽに絶対負けなそう」「妖怪退治してそう」…と
とにかくエロ漫画向けじゃねえな、と思ったんですが
時間が無かったので見切り発車しました。
眼帯のせいで、表情見せたい場合の顔の向きが限られたり、
眼帯のせいで「片目つぶる」とかできないために
表情が制限されたり…したんですが
ちゃんとえっちしてくれてよかったです…。

キャラがたってるのでまた、どこかで描くかもしれません。

それではまた～～

2016年8月1日 1号

怪鼠一見帳 相合傘

2016年8月14日 初版発行

2016年 11月 第二版発行

2017年 2月 第三版発行

2017年 5月 第四版発行

発行 1号(111当番)

印刷 サングループ様

HP : <http://no100yokocho.xxxxxxxx.jp/>
mail : no100@hotmail.co.jp
twitter : no100

